

本校の沿革

シドニー北部地区の子ども達への日本語学習、文化継承などを目的に、2001年にJCS日本語学校ノーザンビーチ校として設立され、2013年10月にJCSから独立、フォレスト日本語学校として生まれ変わりました。

教育方針 “生きた日本語を楽しく学べる学校”

英語圏で生活する子供たちにとって必要な、生活に密着した日本語(継承日本語)を学べる環境とカリキュラムを提供し、子供達が日豪相互の文化を誇りとする真の国際人になることを目指します。詳細は別紙「学校方針及びクラス別指導概要」をご参照下さい。

所在地

Belrose Public School, 26 Ralston Avenue,

Belrose NSW

連絡先 : info@forest.japaneseschool.org.au

保護者の活動(ボランティア)

学校運営を円滑に進めるに当たり、保護者のお手伝いは、重要な位置を占めております。

係りとしてはクラスペアレンツ、教科書、備品、広報、図書、グラントなどがあります。

役員会

保護者より選出された代表1名、副代表・教務1名、総務1名、会計1名により構成され、学校運営のとりまとめを行います。

毎週のお当番

役員によって作成された表に基づき、毎週交代で授業中に2名在校して頂いています。

教師の補助や休憩時間中児童の安全を見守るのが主な仕事です。

募金活動(ファンドレイジング)

クラスごとにクラスペアレンツが中心となって、企画、運営されます。(各クラス年1回)

そのほか、役員が企画する、お餅、パンの販売等もあります。

学費

入学時に入学金、年間学校運営費(家族単位、年1回)、また、タームごとに授業料をお支払いいただきます。

学費の支払い方法、割引制度については、別紙「入学条件」、ならびに「授業料の支払い方法について」をご参照下さい。

休学制度

一時帰国や、スポーツ参加のために、出席日数がターム内で5日に満たない生徒を対象に、年間2タームを限度とし、一部・スポーツ休学制度の利用が可能です。詳細は、別紙「入学条件」をご参照下さい。

運営資金

入学金、年間学校運営費、授業料、CLSP(NSW Community Language Schools Program)からの補助金、ファンドレイジング活動の売上などの収入から運営費用をまかなっています。

学期 4学期制(NSW州の公立学校に準ずる)

1学期9週となります。(原則最終週は休み)

授業時間 1時間目 9:30-10:15

トイレ休憩 10分

2時間目 10:25-11:10

休み時間 20分

3時間目 11:30-12:15

持ち物

筆記用具(鉛筆、消しゴム)、モーニングティー(ナッツ製品禁止)、飲み物、帽子、担任の教師より指示されたもの。

* 重度のアレルギーのある生徒の保護者は、個別に役員にご相談ください。

行事

始業式/終業式、運動会、保護者参観及び日本の歳時を基にした行事を行っています。

(ひな祭り、七夕、こどもの日など。)

貸し出し図書

通常は5冊まで2週間、ホリデー中も貸し出し可能です。詳細は、「学校図書貸し出し規則」をご参照下さい。